

最終第6戦は7位

クライミングW杯

ボルダー女子

スポートクライミングのワールドカップ（W杯）は27日、オーストリア・インスブルックでボルダー最終第6戦を行い、女子の関川愛音（八学光星高）は7位だった。

関川は、準決勝で4課題中1課題を完登し、54・4点の8位で決勝に進出。ファイナルでは3課題でゾーン（中間点）に到達したが完登はできず、得点は29・3点と伸びなかった。

優勝は全4課題を攻略し、99・3点をマークしたヤンヤ・ガンブレット（スロベニア）。日本人では松藤藍夢（日大）が59・5点の3位、中村真緒（日新火災）が53・6点の5位だった。

3位で初の表彰台に上った第4戦をはじめ、全6戦のうち5戦で決勝に進出。年間総合では4位となった。

（千葉達也）